

登山 / 報告書

オレンジハイキングクラブ(技研部)山行部/自然保護部/ひまわり/事務局の該当に○)

山城 山名	石割岳(941.5m)&平野岳	実施日	2015/4/12(日)	責任者(CL)	川原
		天候	晴れ後曇り	(報告者)	山下(ち)

行程
 (往)6:20諫早駅R~6:30西諫早駅~9:45金立SA~8:15広川IC~県道52号線八女市立星野中学校
 ~八女市星野村支所前交差点(南東へ)~県道57号線~9:00九重の花バス停(右折)~三坂橋渡る
 ~石割岳ふもとキャンプ場~9:30石割岳憩いの森・登山口・
 9:45登山開始-10:15五合目(下山ルートと合流地点)-10:45石割岳頂上-11:25平野岳-12:00石割岳
 (復)頂上(昼食)-12:30登りとは別ルートを下山-13:00五合目-13:20登山口
 13:30登山口~14:15星の温泉きらら~広川IC~17:30西諫早駅前

* 出来るだけエスケープルートも計画しておく/報告書では実績時刻に修正して提出の事)

No	氏名	班	役割	乗車	No	氏名	班	役割	乗車
1	野中 勝廣			西諫早	9	松田 京子		感想	西諫早
2	川原 慶紀		CL	西諫早	10	林 孝子		会計	諫早 R
3	田中 静香			諫早 R	11	佐原 満子		L	諫早 R
4	中須賀 孝正			西諫早	12	山下 ちづ子			西諫早
5	高森 陽子			諫早 R	13	中野 美津子			西諫早
6	林 和子			西諫早	14	小山 準之介			諫早 R
7	松岡 正樹			西諫早	15	下釜 ミツ子		会計	諫早 R
8	山口 イツ子			西諫早	16	田村 満子			西諫早

携 帯 品	地図	1/2.5万 十籠	団体装備	トランシーバ、救急薬
	個人装備	ハッキング A,B,C による 弁当、行動食、非常食、水分 地形図・コンパス、レスキューカード、保険 証コピー、労山会員証、携帯電話	参加費	¥3,500 マイクロ(野崎氏 090-4992-4820)
			温泉	星の温泉館きらら 0943-52-2082
			留守本部	兵庫(0957-26-0470)

経 費 明 細	収入	@3500×16名=56000	登山概要(概念図などは別紙とする) 希望者のみ石割岳と平野岳を縦走することにしたら全員だった。全員で縦走した。平野岳への縦走路は分かりやすかったが、急下降と急登りだった。石割岳憩いの森登山口は結構上のほうだったが、もう少し上の方に車で行ける駐車場があった。登山道は歩きやすく危険な所もなく、ミツバツツジやヤマザクラが咲いてて楽しく歩いた。佐賀県や熊本県などから登山者が多く、石割岳は昼食を取る場所も見つけにくい程だった。平野岳もヤマザクラが咲いてて見晴らしもよく以前岩登りに行った八女津媛の岩場が見えた。
	支出	マイクロバス&運転 33,000	
		高速料金(諫早・広川往復) 7,720	
		運転手謝礼 2,000	
		ガソリン代 5,502	問題点・反省点 星野村に入った辺りから山肌が水害の後の工事が行われていて、登山道は大丈夫だろうかと心配したが登山道はいきなり舗装工事の最中であり、若干不安になった。地図とコンパスで方角を合わせていたのど何とかたどりつけた。直前の調査もしてた方が良かった。平野岳へ
	(1L/113円 48.69L)		
	コピー代 200		
	経費合計	48,422	

残： 7578 円・・基金へ

は全員で縦走し、佐原さんは後のほうではなく、二番手があるいてもらった。全体的にスピードアップ出来た気がする。ただ、平野岳への縦走路は細い虎ロープがついているだけで急下り、急登りだった。雨が降らなくて良かった。レンタカーが新しいハイブリット車だったせいでガソリン代が安くついた。宇佐美で入れると JA よりリッター当たり 10 円安いとの事だった。

石割岳への登山道、登りと下りでちがってるのだが（分県別ガイド）によるが下りは五合目までしか利用しなかった。ネット等で調べてた取り付きが実際は新しい舗装道になっていてマイクロバスのところに辿りつけるか不安だった。同様の理由で展望所があったが省いてしまった。ヤマザクラは平野岳頂上でかるうじて咲いていた。ミツバツツジは少し早かったが蕾が濃い紫できれいだった。芽吹きの新緑がなにより美しかった。

* 計画者は事務局長と責任者に計画書を事前に提出の事。また参加者にも極力事前に渡して置く事。

* 会計は氏名欄にチェックを付けて出欠と入金を確認し、極力経費明細を帰着するまでに記入し計画者に渡す。

* 計画者は実績行程&太枠内を追記し、報告書として事務局長と責任者に提出する(PC での報告が望ましい)。